

駿豆線沿線地域活性化協議会「防犯部会」

伊豆市、伊豆の国市、函南町、三島市の4市町と、大仁警察署、三島警察署、および伊豆箱根鉄道株式会社で連携・協力体制を確立することで、伊豆箱根鉄道駿豆線沿線地域の防犯対策に取り組んでいます。いずはこねふれあいフェスタなどのイベントにブースを出展し、特殊詐欺などへの注意を呼びかけています。また、駿豆線の各駅で街頭啓発を実施しています。



▲啓発の様子

振り込め詐欺撲滅指導員

三島警察署は、令和2年11月5日(木)に、三島市6地区の連合会長6人を「振り込め詐欺撲滅指導員」に委嘱しました。指導員は、自治会活動の中で地域住民へ特殊詐欺被害防止のための防犯指導や、市内で特殊詐欺事案が連続した際には、三島警察署の依頼により情報提供を行うなど、警察や市役所より皆さまに近い立場から注意を呼びかけています。



▲委嘱された6人の連合会長

三島市

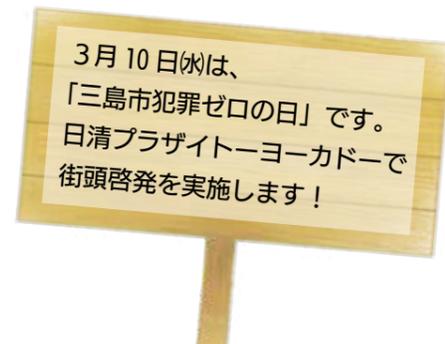
市内で特殊詐欺と思われる不審な電話が多発している時には、三島警察署と情報共有し、「市民メール」・「市LINE公式アカウント」・「同報無線」などを通じて、リアルタイムで市民の皆さまにお知らせしています。これらの情報が流れた時は、皆様の家にも不審な電話がかかってきているかもしれません。家族や友人が騙されていないか確認し、財産を奪われる前に気付けるように活用してください。



▲市公式LINEなどで不審電話の発生情報を配信しています

「地域の絆・見守り」により詐欺被害を防ぐ

昨年、シニアクラブの仲間の助け合いで、詐欺の被害を防ぐことができたケースがありました。シニアクラブの会合やお便りの中で頻りに特殊詐欺の注意喚起をしていたため、不審な電話を受けて不安になった時、近所に住むシニアクラブの仲間に相談することができました。犯人は、電話で相手を不安にさせます。そのようなときに周囲の人が、「騙されていないか」と声をかけることができれば、すぐに詐欺に気付くことができます。



問合せ 地域協働・安全課 ☎ 983・2701

三島市内の犯罪発生件数は、ここ数年間減少傾向にあるものの、特殊詐欺の被害は依然としてなくなりません。市内で不審な電話が多発しており、令和2年は三島警察署管内で12件の被害が発生し、被害総額は1500万円以上に上りました。

また、特殊詐欺の手口は多様化・巧妙化しているため、特殊詐欺の被害を抑止し、市民の皆さまが安心して暮らせるようにするためには、警察・行政・地域が一体となった取り組みが必要です。

このページでは市内で実施されている、特殊詐欺被害防止への取り組みを紹介します。

様々な団体が頑張って啓発活動を続けていますが、いざというときに被害を防ぐことができるのは近くにいる家族や知人です。普段からよくコミュニケーションをとり、詐欺の犯人に騙されにくい環境を築きましょう。

三島警察署管内防犯サポーター

防犯ボランティアの「三島警察署管内防犯サポーター」は、三島警察署や、三島市が実施する街頭啓発活動や防犯教室などに参加して、特殊詐欺被害防止をはじめとした防犯に関するさまざまな呼びかけに取り組んでいます。また、敬老大会や自治会の集会などで特殊詐欺被害防止をテーマにした寸劇を実施しています。



▲サポーターによる寸劇の様子

三島警察署

三島警察署地域安全推進員と協働して、年金支給日に各地の金融機関などで被害防止広報を実施しています。また、市内の金融機関と連携して、多額の現金を引き出す人が、詐欺の被害にあっていないかを見守り、財産が騙し取られることを未然に防止しています。

三島警察署では皆さまからの要望に応じて、「特殊詐欺の被害防止」について講話を実施しており、令和2年度には特殊詐欺被害防止についてわかりやすく説明した動画を作成しました。今後、警察のホームページに掲載予定です。



▲特殊詐欺被害防止動画

不審電話がかかってきたときは、三島警察署へ通報してください。
三島警察署 ☎ 981・0100